

T Oペアとの関わりは、わずか4か月近くという短い期間だった。だが、密度の濃い時間だった。県大会が終わり、女子ソフトテニス部の3年生はT Oペアを含めて引退となった。私はというと、男子が東北大会に進み、8月20日過ぎの全国大会に出場したため、それだけで夏休みが終わった。

2学期が始まった。T Oペアとの関わりはもうなくなったかという、そんなことはなかった。幸い、彼女たちのクラスの国語を担当していた。当時、私は教務主任を務めており、学年には所属していなかったが、授業は3年生を担当していた。

おかげで、何度も話す機会があった。TさんともOさんとも、放課後にじっくり話すこともあった。家庭のこと、将来のこと、いろいろな話をした。どこの高校に進むのかという進路の問題もあった。

Tさんは、県内の強豪校に進んだ。Oさんはというと、親元を離れて県外の強豪校に進んだ。二人ともソフトテニスを続ける道を選択した。それも恵まれた環境での高いレベルを目指してである。

Tさんは、県のチャンピオンにもなり、インターハイに出場した。Oさんも、インターハイに出場した。二人の高校での活躍を聞き、少しは救われた気がしたものである。私の中では、県大会個人戦で勝たせてあげられなかったことが、ずっと残っていた。

Tさんは、高校卒業後、実業団に入りプレーを続けた。Oさんは、高校でソフトテニスとは一区切りをつけ、自分の道に進んだ。

県大会個人戦での敗戦は、ずっと忘れないが、部活動引退後に二人と関わった時間のことも、ずっと忘れない。そんなTさんと、久しぶりに偶然会った。一気に時間は中学校時代に戻る。次の日に、彼女からラインがきた。支障のない範囲で紹介する。

こんにちは！お疲れ様です！

先日はお会いできて嬉しかったです！もっとゆっくりお話したかったです。

一つだけ、高澤先生に感謝を伝えたくて！

中学の時に、やや悪さしてたときに、高澤先生と1対1で話す機会があり、そのときに高澤先生が、「下がるのが怖いから、上がりすぎないようにしている」って教えてくれて、ずっと頭に残っています。

今でもまだまだコントロールできずに、ジェットコースターのように上がり下がりしてますが。ふと思い出して自分を落ち着かせたりしています。もっともっと中3のときに、高澤先生にいろいろお話聞いとけばなあと後悔しています。大事なことは後から気付くんですよねえ。遅くなってしまいました。ありがとうございました。

コロナとか落ち着いたらみんなで集まりたいですねえ！またお会いできる日を楽しみにしています。いきなり連絡してすみませんでした。失礼します。

このようなことがしょっちゅうあるわけではない。たまにしかない。だが、今まで接してきた生徒たちに、何を残してあげられたのか、何をしてあげられたのかを考えるきっかけとなる。

そのたびに思うことがある。常に本気で正面から生徒と向き合うことである。教師というよりは、一人の人間として接するべきである。Tさん、ありがとう。